

# 体験会で「備え」意識高める

## 防災グッズに興味津々

防災グッズを体験し、備えに対する意識を高め  
てもらうイベント「体験型防災フェスタ202  
6」が6日、函館市のポールスターショッピング  
センターで開かれた。買い物客らがポータブル式  
の電源やトイレの説明を受けたり、非常食を試食  
したりし、自身の防災の在り方について学びを深  
めた。

(山崎純一)

### ポータブル電源や非常食

人材派遣サービス、警備量を聞いたり、実際に操  
業のほか防災関連商品を扱  
るキャリアフィットグルー  
プ(札幌)が主催。8つの  
企業・団体が参加した。同  
社道南エリアセンターに勤  
務する松居孝幸さん(45)  
は「特定層でなく、いろん  
な人が通る場所を選んだ。  
子どもから大人まで、さま  
ざまなグッズに興味を持っ  
てくれている」と話す。  
ポータブル電源では、出  
力数や機器の重さ、充電方  
法を尋ねる人や、電源不要  
の浄水器では使用できる水

来場者にポータブル電源の重さや出力などを説明するス  
タッフ



# 防災知識もっと身近に

いざという時に役立つ防災知識を体験しながら学べるイベント「体験型防災フェスタ20  
26」が、6月6日午前10時からポールスターショッピングセンター(函館市港町1)で初  
めて開かれる。人材派遣サービス、警備業のキャリアフィットグループ(札幌)が主催し、  
グッズ体験や非常食の試食、健康相談などを通じて、市民に非常時の備えについて考えてほ  
うとしている。

### 非常食試食や健康相談も

同社は人材派遣や警備業  
のほかに防災関連商品も扱  
っており、防災に関する取  
り組みを地域住民に知って  
もらうと企画した。同社  
道南エリアセンターに勤務  
する松居孝幸さん(45)  
は、道南で発生した災害や  
事故などの情報を発信する  
SNS「函館災害情報」を  
ボランティアで運営してお

(千葉卓陽)

り、松居さんの取り組みを  
知った同社が、札幌周辺を  
対象に同様のSNS「札幌  
災害情報」を運営してい  
る。  
イベントには8つの企業  
・団体が参加。同社は停電  
対策として浸透が進むポ  
ータブル電源など防災用品の  
使用体験、アルファ米など  
非常食の試食体験、簡易ト  
イレの使い方を体験に加え、  
防災リュックにグッズをど  
の程度入れればいいのか考え  
てもらい、理想と現実の違  
いを知ってもらう機会とす  
る。函館災害情報は情報発  
信の流れを紹介するほか、  
連携する防災情報サービ  
ス「スペクティ」の情報配信  
などを行う。

このほか、フリーランス  
の看護師グループ「まぢの  
看護師」は健康相談や血圧  
測定、女性限定の運動施設  
「カープス函館」は血管年  
齢の測定のほか、無理なく  
できる運動を提案。防災用  
品の展示、販売を行う「函  
館防災救急サービス」など  
も出展する。  
会場では子ども向けにシ  
ールの交換スペースなども  
設置予定。松居さんは「災  
害発生時のイメージはでき  
ていても、やってみないと  
分からないこともある。当  
日会場で体験していただ  
き、新たな気づきを得るこ  
とで今後につながっていく  
のでは」と話し、来場を呼  
び掛けている。  
入場無料で予約不要。午  
後5時まで。問い合わせは  
同社(0138・84・52  
21)へ。

## 6日ポールスターで体験型フェスタ初開催



「体験型防災フェスタ」をPRするキャリアフィットグループの松居さん(左)と斎藤将太さん